---------------------------------------------------------

「ネットワーク実習」 レポート

---------------------------------------------------------

課題： R1

学生番号：37022503

氏名： 山形隼士

所要時間： （ 5 ）時間

（注意）各課題に対して，内容（プログラムの仕組み）と考察（苦労した点，工夫した点）を必ず記すこと．

-----------------------------------------------

(A1-1)

内容：

3つ以上のイベントに関する情報（ID，名称，時期，場所など）を表形式で表示するHTMLファイルa1-1.htmlを作成し、また，そのページを表示するためのPythonスクリプトa1-1.py内において、サーバーの設定などを行い、指定したlocalhostのページを出力できるようにした。

考察：

久しぶりのpythonを使ったコーディングであったため、まず基本文法を思い出す木ことに苦戦してしまった。また、pythonでwebページを作ったことがなかったため、サーバーをどのようにして呼び出すのかなどの知識をこれからつけていきたい。

(A1-2)

内容:

現在の時刻（時間，分，秒）を表示するHTMLファイルa1-2.htmlとPythonスクリプトa1-2.pyを作成した。また、秒数が偶数の場合と，奇数の場合で表示する文字の色を変えるようにした。

考察:

Datetime関数を使い、今日の日付を取得したのちその値が奇数なのか偶数なのかによって条件分けを行い、文字の色を変化させた。Pythonを使ってIf文を書くのが久しぶりであったため、書いている途中数多くエラーに遭遇した。Pythonの教科書を参照しながら書いていきたい。

(A1-3)

内容:

(A1-1)で用いたイベント情報に関して，URLパスを変えることで，それぞれのイベント情報が表示されるHTMLファイルa1-3.htmlとPythonスクリプトa1-3.pyを作成した。また，未来のイベントに関しては文字の色などを変え、違いがわかるようにした。

考察:

資料の中のapp1-3.pyを参考にし、それぞれのidを定義することによって題意を満たすことができた。また、未来のイベントを表示する際には、pythonスクリプト内にて、イベントの名前を定義する際にhtmlのfontタグを付けることで実装することができた。

(A1-4)

内容:

 (A1-1)で用いたイベント情報に関して，フォームを用いてIDを入力し，それぞれのイベント情報が表示されるようにした。また、未来のイベントに関しては文字の色などを変えるなどして違いがわかるようにした。入力フォームはa1-4in.html，出力ページはa1-4out.htmlとし、そのページを表示するためのPythonスクリプトa1-4.pyを作成した。

考察:

app1-6.pyを参考にして入力画面を実装し、それぞれのイベントをeventsという形で定義することで、フォームで入力された値をもとにそれぞれのイベントのidと一致するかどうかを比較することで題意を満たすことができた。Idを取得し、それをif文を使って比較する部分に非常に苦戦し、いくつかのネットの記事を参考に作成した。

-----------------------------------------------

[感想] 課題全体に対する感想

Pythonに触れることが久しぶりであったため、まず基本文法を思い出すことから始めたので全体的に課題の進捗があまりよくなかったと感じた。どうしてもC言語での書き方をベースに考えてしまう癖がついているため、さらに多くの課題をこなし、pythonに慣れ、自分の得意なC言語で勉強した内容を活用していくようにしたい。